

25年ぶりのさいの神



○身体強健、家内安全、無病息災と幼児も、するめを持って悪魔払い。

大瀬柳自治会

一月十五日の成人の日、岡方の大瀬柳自治会(渡辺俊正自治会長)での神「さいの神」行事が催されました。戸数約九十戸の大瀬柳地区は、日ごろ、子どもの非行防止や交通安全の徹底などをほかつているモデル自治会です。大瀬柳自治会の「さいの神」は、以前、二月正月で行われていたが昭和三十年ころから姿を消していたもので、今回、子ども会育成会が中心になり、約二十五年前に復活したものです。ほかに、この日は、中瀬山などで



○自治会のお母さんや役員が大きな釜であま酒を作り、みんなにサービス。



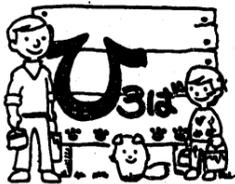
○子どもから老人まで全員そろったところで神主による祝詞があります。



○一軒一軒の家から、古い神だなやお札を持ってきて焼きます。



○若いころは、いくつも作ったものだが……と、若い衆に、手をとって指導する桜井さん。



いやおもつしえね 種ノ入でお楽しみ会

木崎地区の種ノ入自治会PTA会(会長豊島辰二)主催の「第四回種ノ入のお楽しみ会」が、二月十一日午前十時から種ノ入公民館で開かれました。自治会後援の「お楽しみ会」は、幼児からお寄りまで参加する年一回の自治会顔見せ興行。このため、開会三十分前から、背中に子ども、手にお弁当やおやつを持った人で、会場の熱気はうなぎのぼり。約三十の名演技や、珍芸ありで、その熱気は夕方まで続きました。(表紙の写真)

防犯功労などで本部長表彰

豊栄警察署は、一月二十三日、防犯と交通安全に功労のあった二人と一団体に豊栄本部長表彰を伝達しました。表彰された人は、木村文泰さん(尾山、六〇歳)、池田和美さん(大月、六二歳)、それに市交通安全指導隊(石



▲表彰される木村(右)池田(中)石川(左)の3氏



雪の日はオムツづくり

岡方地区でボランティア活動(大阿賀荘で) 暖冬もどこへやら、二月は雪また雪の天候。岡方地区のボランティアグループは、寝たきり老人等のため、今日もオムツづくりで活躍。

長谷川さんに 緑十字鑑章

長谷川喜一さん(下他門、六六歳)に、交通安全緑十字鑑章が贈られました。長谷川さんは、長い間、地域の交通安全協会会長として地域の交通安全の推進に尽力されたもので、一月二十日東京で表彰されました。 社協の新理事長に 竹内さん 社会福祉法人である市社会

市民文芸 川柳

豊柳一月号「欠伸」豊柳会 赤ちゃんの欠伸罪なく科もな

三膳 一男 欠伸からいびきにかわる定期券 吉川 初枝 とりから移った欠伸に節をつけ 諸橋 山雨 遠慮ない欠伸らしさがみんな消え 品田 浪乱 欠伸するほどの地位には程遠い 曾我 天堂 餓食の番欠伸ばかりして 井上 睦子 ごきげんな話二度聞くと三度聞くと 佐藤啓四郎 社快なあくびが朝の陽へ背伸び 中川 草舎 あらたまる年に抱負のない欠伸 ありがとうございました 市建設業協会(会長坂井春三)は、社会福祉基金として 五〇〇、〇〇〇円

早通南小学校 校章めぐり(13)

早通南小学校(渡辺秀晃校長、児童数一千三百八人、職員四十六人) 早通南小学校は、昭和五十四年四月、早通小学校と下土地小学校が統合され、近代地的施設(各部屋にカーペットや特別教室も完備)を誇る立派な学校として、開校された。人口急増の新興住宅地を背景とし、数年後には、約一千七百人の児童を収容することになる。昭和五十五年度に、体育館が建設され、校舎全体が完成することになる。校章の由来

市建設業協会

市建設業協会(会長坂井春三)は、社会福祉基金として 五〇〇、〇〇〇円

